



下ろし費用の助成額の増額や、福祉灯油券の交付等の支援を行います。

介護保険事業では、医療と介護の連携を強化するとともに、元氣な高齢者の社会参加の促進、自立支援・重度化防止のための介護予防等に取り組み、地域包括ケアシステムを推進します。

障がい者福祉では、障がいのある人もない人も共に生きる社会の実現に向け、自立支援給付事業でのサービスの提供等により支援を行います。

健康づくり事業では、生活習慣病予防と重症化予防により健康寿命の延伸につながるよう、町民の健康づくりの意識向上等を図ります。

各種検診については、精密検査を含む受診率の向上に向け、未受診の方に対し受診勧奨を実施します。

町立病院の運営については、外来・入院・在宅・救急診療や健診等の業務を継続的に行い、高度急性期病院との医療連携、町内医療機関との協力体制を図りながら、地域医療の核心を担っていきます。

山形県地域医療構想に対応した病床機能については、経営改善を含めた見直しを図り、地域包括ケアシステムの中軸としての役割を強化します。さらに、経年劣化した機械設備

を計画的に整備更新し、「地域住民から信頼される病院」の基本理念のもと、良質で安心な医療を提供していきます。

施策の柱「防災」

安全・安心の確保

豪雨、豪雪、地震などの自然災害や火災から生命・財産を守るため、地域防災力の向上や防災基盤の整備などの防災・減災対策に取り組み、災害に強いまちづくりを推進します。

地域防災力の向上においては、引き続き、自主防災組織の防災訓練等の防災活動へ支援を行うとともに、町総合防災訓練等の開催により地域における防災意識の向上に努めます。

防災基盤の整備においては、自主防災組織が取り組む無蓋防火水槽の土砂撤去活動等を支援するため、新たに交付金制度を創設します。

交通安全対策については、路面標示等の交通安全施設の整備を図るとともに、夜行反射材の利用などによる安全対策を推進するなど、各団体と連携して交通安全教室や街頭啓発活動などを実施し、交通事故防止に向けて取り組みます。

防犯活動においては、白鷹町防犯協会と地域団体が連携しながら防犯パトロール活動を展開するとともに、関係機関合同による通学路点検や防犯灯の適切な設置などにより、安全で安心なまちづくりを進めていきます。

空き家対策については、地域の防犯・防災等の面から、危険性の高い空き家を特定空き家等に認定し、行政指導等を行います。また、活用できる空き家対策として、引き続き「空き家活用支援交付金」により、空き家バンクを通じて賃貸や売買契約する移住者に対する支援を行います。

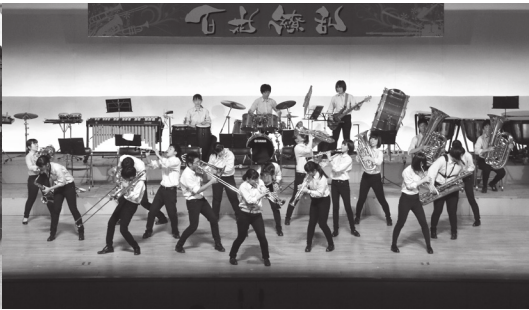
行財政改革の推進

第5次行財政改革大綱に基づき、地域・民間・行政の連携を念頭に行動計画を着実に進めるとともに、まちづくりの主要施策を効率的・効果的に実現するための組織づくり、人づくりに継続して取り組みます。なお、現大綱については、推進期間の最終年度となることから、これまでの成果と課題を総括し、第6次大綱の策定を進めます。

— 平成31年度施政方針から —



白鷹町成人式
式典会場



業者と互いに連携を図りながら、持続可能な美しいまちづくりに向け取り組んでいきます。また、ごみの量を減らす、物を再利用する、資源としてリサイクルするなどの活動を、町民の皆さんと一体となって進めていきます。

施策の柱「地域」

コミュニティ
センターを核とした
地域づくり

各地区コミュニティセンターにおいて、引き続き地域づくりの拠点として活発な活動が行われるよう、地域づくり推進交付金による支援や、既に配置している地域おこし協力隊の増員等の支援を実施します。

定住条件の充実

道路交通網の整備については、県事業の主要地方道長井白鷹線荒砥橋架替工事もいよいよ橋桁の架設が始まる予定であり、国道287号菖蒲下山地内や西廻り幹線道路の早期着工などと併せて、幹線道路網の整備促進に向け努力していきます。また、町道維持・整備では、長寿命化のための個別施設計画策定や舗装改修をはじめ、計画的な道路改良・維持補修等に取り組むとともに、除雪体制の整備を図

り、交通の安全確保を図ります。さらに橋梁安全対策として、老朽化している町道橋の詳細設計や補修工事を計画的に実施します。

河川水路維持関連では、浅立地区の元の沢水路について完成に向け整備するとともに、畔藤地区の大二百刈水路整備に着手し、豪雨等に対する安全性の向上に努めます。

都市計画関連については、引き続き都市計画マスタープランの策定に取り組みとともに、都市公園の適切な管理に努めます。

住宅施策では、引き続き住宅リフォーム等を支援するとともに、定住の意思を持ち、住宅建築を行う若者に対する支援をはじめとして各種支援事業を継続して実施します。また、今後の新たな住宅施策の展開に向けた住宅整備基本構想の策定に取り組むとともに、通学路等の安全確保のため、危険ブロック塀等の除却に対し支援します。

土砂災害対策では、県事業の大林寺地区、高岡地区の急傾斜地崩壊対策、関寺地区の急傾斜砂防自然災害防止の促進に努めます。

下水道事業では、荒砥橋架替に伴い圧送管の整備を進めるとともに、農業集落排水施設の公共下水道への統合に向け、浅立地区の接続工事の

実施設計に着手します。

農業集落排水事業では、町全域の生活排水処理率の向上を図るため、町設置管理型による合併処理浄化槽の設置を推進します。

水道事業では、給水体系を強化するため配水管の整備を進めます。また、針生簡易水道と細野小規模水道の上水道への統合に向けて、事業変更認可申請の手続きを進めます。

地域公共交通については、デマンド型乗合タクシーと住民混乗型スクールバスを継続運行するほか、引き続き山形鉄道株式会社の経営改善に向けた支援を県及び沿線2市2町が連携して取り組んでいきます。

また、本町への人の流れをつくるため、積極的な情報発信やPR・宣伝活動、移住交流の総合的な相談窓口を設置し、若者の移住定住に対する支援交付金や、県・JAと連携し実施する食の支援に加え、職をマッチングさせて首都圏から地方へ移住を促す補助金制度を創設するなど、「ふるさと移住応援プログラム」を実施します。

保健・医療 福祉の充実

高齢者福祉については、運転免許自主返納者への支援を継続するほか、主に高齢者への非課税世帯等を対象に、雪

